

Release Notes—Version 4.0

このバージョンは、Ki Pro Miniに改良された最新の機能を提供します。特徴と設定についてはクイック スタートガイドとインストレーション&オペレーションユーザーガイドを参照してください。(これら のドキュメントは、製品に同梱されるCDに収められています。)

新機能

Avid DNxHDエンコードへの対応を追加
 この新機能によりユーザーは以前より提供されるAppleProRes422 QuickTimeファイル収録の加え
 て、Avid DNxHD QuickTimeファイルの収録が可能となります。

Ki Pro Miniが作成するAvid DNxHD QuickTimeを使用する上での重要事項

- Ki Pro Miniが作成するAvid DNxHD QuickTimeファイルは、Avid Media Composerを使用するため に設計されています。これらのQuickTimeファイルは、他のノンリニア編集システムでも(適切なAvid QuickTimeコーデックパッケージがインストールされている場合)読み込む事が可能ですが、AJAはこ れら他のノンリニア編集システムにおけるDNxHD QuickTimeファイルの動作や性能の検証は行ってい ません。
- ・ノンリニア編集システム間など広範にわたり使用する場合は、Ki Pro製品によって作成されるApple ProRes422 QuickTimeファイルを使用することをお勧めします。
- ・Ki Pro Miniによって作成されたAvid DNxHDファイルをAvid Media Composerで使用する場合は、 Avid Media Composer上で提供される"AMAファイルへのリンク"機能の使用をお勧めします。
- ・Avidがインストールされていないシステム上で使用するためにはAvidコーデックパッケージを入手、インストールして下さい。http://avid.force.com/pkb/articles/en_US/Download/en423319

改良と修正点

- ・1080i25fps素材のループ再生において、オーディオ出力がされなくなる問題を修正
- ・バッテリー駆動時の電圧変化に対応する処理機構を改善
- ・SDI RP188タイムコードのわずかな破綻に対する感度を改善

既知の問題

・コンフィグ13.1 Camera Data メニューパラメータでREDを選択するとき、v4.0ファームウェアにおいてこの機能は期待通りに動作していません。"RED ONE"や"RED Epic"と組み合わせて使用したいREDユーザーは、v3.0ファームウェアを使用し続けることをお勧めします。"Canon XF"と"C300"の選択しての使用においては、v4.0ファームウェアで期待通りに動作します。

Kipanmini

使用上の注意点

- ファームウェアのアップデートを行った場合、WebブラウザとKi Proとの接続は解除されます。再接続
 を行うには、ウェブブラウザのページをリロードしてください。
- ・Ki Proで収録したクリップをFinal Cut Proに読み込んだ場合、「最適化されていない」旨のダイアログ が表示される場合がありますが、これらのクリップは問題なくFinal Cut Proで使用できます。
- ・Ki Proで収録中にファームウェアのアップデートを行わないでください。アップデートを実行する前に はKi Proが停止状態にあることを確認してください。

Ki Pro ファームウェアアップデート方法

ファームウェアのアップデートは、WEBブラウザ経由で行います。

VIDEO SYSTEMS	AJA I	Ki Pro: Marketing Lab
Status Config Media Transport Network Wireless Clips Update Firmware Alarms: None	Serial Number: ENG00504 S Upload New Firmware	oftware Version: 0.1.0.3 Connection Status: Connected Choose File no file selected WARNING: You are uploading new firmware to the Ki Pro. After the new firmware is uploaded, it will be verified and the version number of the firmware will be displayed. You will then be asked if the firmware should be committed to internal flash memory. After the firmware has been committed to flash, you will be asked to confirm a reboot of the Ki Pro. Note: Your
		be asked to commin a report of the Ki Pro. Note: From settings and configuration will remain as they are now. Upon confirming a reboot, you will be redirected to the front page of the web UI and when the new software is up and running, this web UI will start working again. The progress meter on this web page should keep you informed of the progress. Note: Current and past releases of Ki Pro software are available on the World Wide Web from AJA's website. To get the software, point your browser to: Ki Pro Update Page

ソフトウェア更新の準備

- 1. 最新のKi Proソフトウェアをダウンロードします。 http://www.aja-jp.com/download/ki-pro/
- ダウンロードしたファイルを解凍します。
 Ki Proのソフトウェアアップデートはzipファイルです。一般の解凍ソフトを使って解凍してください。Ki Proにインストールするソフトウェアは、kipro_ver_1.0.1.0.bin等のファイル名で表示されます。

注:PCまたはMac OSの設定によっては、拡張子".bin"はファイルディレクトリ上で表示されない場合が あります。

Kiphom

ソフトウェアをアップロードしてインストールする

- 1. Ki Pro WEBページの左側にあるナビゲーションボックス下部の "Update Firmware" をクリックして、 Ki Proのアップデートページを表示します。
- 2. "Choose File" ボタンをクリックし、あらかじめダウンロード後に解凍したファイルを選択します。
- ファイルを選択したら、"Upload" ボタンをクリックします。選択したファイルがKi Proにアップロードされ、有効性がチェックされます。ファイルが不完全である場合や、破損している場合、Ki Proのソフトウェアでない場合はエラーメッセージが表示されます。
- 4. 完了するまで数分程待ちます。完了後はKi Proの再起動が必要です。再起動後、Ki Proは新しいソフト ウェアで動作し、アップデート前のKi Proの各種設定は保持されます。

ソフトウェアのバージョンはKi ProのすべてのWEB画面の一番上に表示されます。 新しいソフトウェ アが動作していることを確認してください。 何らかの理由でアップデートされていなかった場合は、 上記の手順をもう一度やりなおしてください。

注:ブラウザによっては、ソフトウェアがアップデートされていても、Retryページが表示されることがあります。 そのような場合は、再度アップデートする前に、一度WEBページをリロードしてバージョンを確認してください。 ページ上部に新しいバージョン番号が表示されている場合は、ソフトウェアのアップデートは成功しています。バー ジョンが古い場合はRetryをクリックしてください。

ソフトウェアのダウンロード中に電源供給が途切れた場合、Ki Proは古いバージョンのソフトウェアを起動します。 アップデートを最初からやり直してください。Ki Proの安全重視設計により、アップデートが失敗したときのため に、常にひとつ前のソフトウェアのコピーを保持しています。

注意:Ki Proをバージョンアップするときは、AC電源またはフル充電したバッテリーのご使用をお勧めします。